

選 奨 生 採 用 願 書

平成 年 月 日

中津川市教育委員会 様

本 人(自書) 印

保護者(自書) 印

下記により選奨生としての採用をお願いします。 (電話番号)

記

本 人	ふりがな 氏 名	男 ・ 女	生年月日	昭和 平成	年 月 日	
	現住所					
保 護 者	ふりがな 氏 名	現住所				
	本人と の続柄	職 業	勤務先			
家 族 及 び 収 入 の 状 況	氏 名	続 柄	年 令	職 業	勤務先・学校名 (今年の 4 月 1 日時点)	自宅・自宅外の別
本人の他制度よりの 育英資金等の受給状況	名 称				市奨学金の	年額
	受給額	年額	円	希望貸与額	円	
選奨生希望の理由						

「選奨生採用願書」記入上の注意

- 1 この奨学資金は、将来本人又は保護者により償還を要するものであることから、申込みにあたって、必ず保護者様から本人に説明していただき、それぞれ自書していただくようお願いいたします。
- 2 楷書で明瞭に記入し、該当するものを○で囲んでください。記入事項のない欄には「なし」と記入し、空欄を残さないでください。
- 3 「家族及び収入の状況」欄には、同居別居にかかわらず同一生計内にて生活する全員について記入してください。別居している者で家計を援助しているか、家庭から援助を受けている場合は記入してください。
「自宅・自宅外の別」欄は、高校生以上の学生の通学について、自宅から通っているか自宅外(寮・下宿・アパート等)から通っているかのいずれかを記入してください。また、保護者等が別居(単身赴任等)している場合はその旨記入してください。
- 4 「職業」欄には、「商業」等としないで「〇〇製造販売業」、「地方公務員」、「小学生」等としてください。
「勤務先」欄には、「〇〇商店」、「〇〇会社〇〇課」、「〇〇小学校〇年生」等のように具体的に名称を明記してください。今年の4月1日時点での状況(見込み)について記入してください。
- 5 「本人の他制度よりの育英資金等の受給状況」欄には、他の制度による育英または奨学金を受けている場合、その名称と金額(年額)を記入してください。
- 6 「市奨学金の希望貸与額」欄には、高校生・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部・高等専門学校生・専修学校高等課程の生徒は、年額36万円以内で、大学生・短大生・専修学校専門課程の学生は年額60万円以内で、貸与を希望される額(年額)を記入してください。
- 7 「選奨生希望の理由」欄には、奨学金を希望する理由を具体的にくわしく記入するほか、選考に際し参考となる事項を記入してください。

選 奨 生 推 薦 調 書

学校名	国・都・道・府・県・市・私立			
学部学科	学部・部 学科・科	年	氏名	
人物所見		家計状況		就学見込の有無
				有 無
参考意見				
上記のとおり相違なく、かつ選奨生として適当であると認められますので、推薦します。				
平成 年 月 日				
中津川市教育委員会 様				
校長				職印

「選奨生推薦調書」の記入上の注意

- 1 「選奨生推薦調書」は、学校長において記入してください。
- 2 該当するものを○で囲んでください。
- 3 成績証明書を添付してください。
- 4 「学校名」、「学部学科」欄は、進学が決定した学校について記入してください。ただし、在学中で中途学年からの選奨生希望者については、現在在学中の学校について記入してください。
- 5 「人物所見」欄は、判断の傾向、情緒の傾向、責任感、自主性、公共心などについて記入してください。
- 6 「家計状況」欄は、家計から学資をだす状況を記入してください。
- 7 「参考意見」欄は、本人および家庭の状態等について、願書および推薦調書の各項にあらわれなかったこと、その他で参考になることを記入してください。

健康診断書

住所 中津川市

氏名

(年 月 日生)

体 重	kg	身 長	cm
血 圧	最高	検 尿	蛋白
	最低		糖
視 力	右	聴 力	右
	左		左
腹 部 疾 患		胸 部 疾 患	
言 語	正 常 ・ 異 常	身 体 的 能 力	体 幹
			四 肢
備 考	※ レントゲン撮影・エコー検査は、不要。		
概 評	可 ・ 要養護(要注意・要休養・要療養)		

上記のとおり診断します。

年 月 日

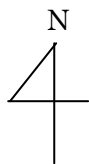
住 所

医 師



様式第4号

自宅付近地図



住所 _____

氏名 _____

記入例

様式第1号

選 奨 生 採 用 願 書						
中津川市教育委員会 様					平成 22 年 4 月 1 日	
本人(自書) 中津 太郎 中津 保護者(自書) 中津 一郎 中津					(電話番号 0573-66-1111)	
下記により選奨生としての採用をお願いします。						
本 人	ふりがな 氏名	なかつ たろう 中津 太郎		記 男	昭和 平成	3 年 4 月 30 日
	現住所	岐阜市今沢町18番地 かやの木アパート 103				
	学校名	国・県・市・ 私 立	学部学科	法 学部 ・部 法 学科 科 1 年 (<u>4</u> 年制) (短大・ 大学 ・高校・ 中等教育学校後期課程・特別支援学校・専修学校)		
	岐阜学院大学					
保 護 者	ふりがな 氏名	なかつ いちろう 中津 一郎		現住所	中津川市かやの木町2番1号	
	本人と の続柄	父	職 業	会社員	勤務先	かやの木商事(株)東京支店 営業部営業課
家 族 及 び 収 入 の 状 況	氏 名	続 柄	年 令	職 業	勤務先・学校名	自宅・自宅外の別
	中津一郎	父	51	会社員	かやの木商事(株)東京支店営業 部営業課	単身赴任中
	中津花子	母	49	無 職	← 保護者の欄と同じ方も記入してください。 →	
	中津ひさこ	祖母	81	無 職		
	中津はるか	姉	20	大学生	私立関西文理大学3年	自宅外
	中津太郎	本人	18	大学生	私立岐阜学院大学1年	自宅外
	中津 健二	弟	16	高校生	県立坂本高等学校2年	自宅
本人の他制度よりの 育英資金等の受給状況		名 称	日本学生支援機構奨学金		市奨学金の 希望貸与額	年額
		受給額	年額 60万 円			60万 円
選奨生希望の理由 私と姉は自宅外(アパート)から大学に通っているので、アパート代や学費などがたくさんかかります。 父は東京へ単身赴任中でそのための支出(生活費)がかかり、母は祖母の介護で勤めることができません。 私も休みにはアルバイトをして、家計を助けるつもりですが、父母の金銭的な負担を助けるため、奨学資金の貸与を希望します。						